

岐阜市景観賞決まる

古民家や金融機関など6件

岐阜市は15日、市内で優れた景観をつくり出している建物などを表彰する本年度の市景観賞を発表した。3部門のうち建築物部門の景観賞には、生花店「華久（はなひさ）」（元浜町）が選ばれた。（松田尚康）

「歴史のまち、質高める」

景観賞は、建築物部門で HOWA（ホーワ）（美島町）と和菓子店「長崎屋」（今小町）が受賞。風景総本舗（中竹屋町）が選ばれた。

「mirai」（美殿町）「華久」の建物は古い町と真長寺等歴史文化遺産屋が残る川原町地区内の築120年の古民家。同店オーナーの加藤久佳さん（35）の祖父の持ち家で、加藤さ

る。後世に残したいと願う若い店主の思いが伝わるとたたえた。加藤さんは「古民家の雰囲気や壊れかけの建物を再生したい」と話

3部門に103件の応募があり、名古屋工業大学大学院の石松丈佳准教授らが現地調査し、選考した。景観賞に続く景観奨励賞部門、御菓子司香梅（加納栄町通）の受賞物件は次の通り。



建築物部門景観賞の華久＝岐阜市元浜町



建築物部門景観賞の岐阜信用金庫美江寺支店＝同市今小町



風景・まちづくり部門景観賞のmirai＝同市美殿町



屋外広告物部門景観賞の「Honey & Café HOWA」＝同市美島町



風景・まちづくり部門景観賞の「真長寺等歴史文化遺産」＝同市三輪



屋外広告物部門景観賞の長崎屋総本舗＝同市中竹屋町（写真はいずれも市提供）